

芸術作品で、癒しのお手伝い。

写真家 増浦行仁の 院内美術館構想 ごあんない

環境のホスピタリティは十分ですか。

「病は気から」「心身ともに健康」
私たちが昔から使ってきたこれらの言葉の価値を活かしたい。
西洋的なものと東洋的なものを上手く統合させながら、
先端の治療を行ってきた日本の医療機関だからできる、
患者さんのための新しい環境ホスピタリティのご提案です。

病院によって事情は違うはず・・・。

増浦氏が提案する院内美術館構想とは。

① 病院・診療所内にギャラリースペースを。

大きな病院であればギャラリー専用に使できる空間もあるかもしれませんが。入院中の患者さんが散歩がてらに足を運べる空間として、アートギャラリーをつくってはいかがでしょう。もちろん廊下やホールなどあらゆるスペースがギャラリーに様変わりします。

② 待合室・診察室・病室にアート作品を。

玄関ホールやエレベーターホール、病室に1部屋1点ずつも可能です。でも小さな診療所であれば、待合室や診察室に1点かざってあるだけでも部屋は華やぎ、患者さんだけでなく、そこで働くすべての人の気持ちがなごむことでしょう。

③ 痛い・つらい・冷たいイメージを変える。

病院の痛い、つらい、冷たいというイメージを変え、リラックス、きれい、優しい気持ちになれる場所というイメージを持ってもらえ、細かいところに気の届く病院として、差別化にもなるでしょう。

④ カラダだけでなく、ココロから癒される。

病は気から。昔から言われ続けてきたことであり、いまや現代医療でも常識のココロの働きが健康に影響をあたえる効用を思えば、患者さんのプラスになる病院環境でホスピタリティをレベルUPしませんか。



院内感染対策として。

最近、病院によってはお見舞いでも生花を持ち込むことを禁止しているところが増えてきました。花瓶の水などに感染症の原因となる病原体が繁殖しやすいからです。

またよく見る油絵も問題があります。絵面に筆ムラの凹凸がありますから、ホコリがたまりやすく、不衛生になりがちだからです。

その点、写真作品は額装でガラスケースに表面を覆われていますから、ホコリもたまりにくく掃除も簡単です。

購入やレンタルなど、便利なスタイルで。

写真作品は購入だけでなく、レンタルも短期・長期いずれも可能です。期間限定のイベントとして利用するもよし、季節ごとに写真を変えてリフレッシュをはかるもよし。フレキシブルな使い勝手が便利です。

すでに複数の病院で、構想が実現。

上の新聞記事だけでなく、すでに複数の病院や診療所で、増浦氏の写真が患者さんを癒しています。



写真家 増浦行仁の花のフォトアート
「フラワーズ」で病院・医院・診療所を
トータルでコーディネートしませんか。



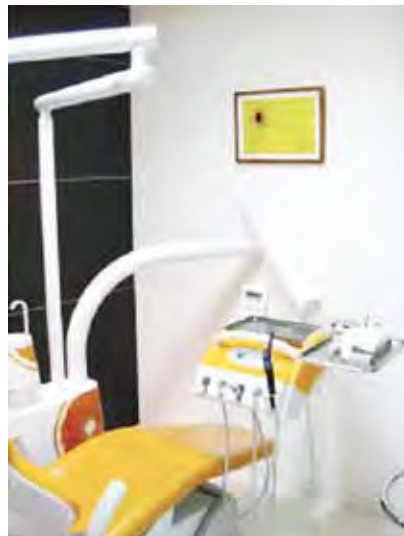
■ ご購入のお申し込み・お問い合わせ

SEKI Gallery URL : www.seki-gallery.com/flowers.htm E-mail : info@seki-gallery.com

「フラワーズ」でトータルコーディネート イメージの向上、他院との差別化、明るい雰囲気作りに花のフォト。

病院内に 花の写真を

- 室内のカラーコーディネートに
- 病院のブランドイメージ向上に
- 待合室や受付のインテリアに

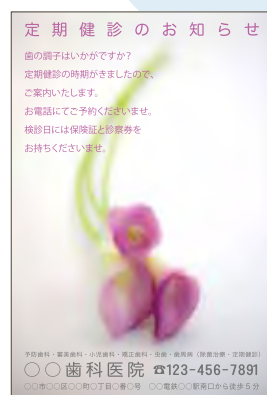


診察券を (サイズ:54×86mm、素材は紙・プラスチックから選びいただけます)



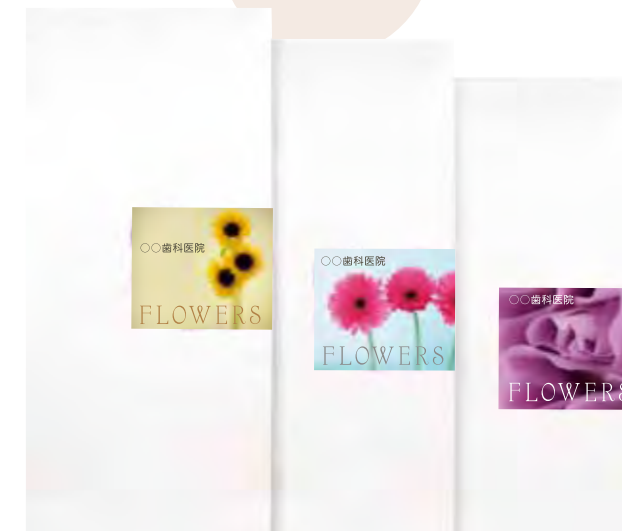
※デザインは一例です。

リコールカードを (サイズ:100×148mm、たて・よこ、どちらでも対応いたします)



※デザインは一例です。

病院名入りのご贈答品を (フラワーズをギフトにするなら、外箱のラベルに病院名を)



※デザインは一例です。

薬袋を (サイズ:143×108mm、デザインは診察券に合わせてコーディネートいたします)



※デザインは一例です。

贈る想い、咲き続ける。

FLOWERS

—— 写真家 増浦行仁が撮る「花のフォトギフト」——

ご購入のお申し込み・お問い合わせ

SEKI Gallery

URL : www.seki-gallery.com/flowers.htm

E-mail : info@seki-gallery.com

まずはご相談ください。

- ご紹介しているアイテム以外でも、フラワーズを利用した貴院のイメージアップ、トータルコーディネートに関するご相談はお気軽にご連絡ください。
- フラワーズのレンタルもご相談に応じます。季節ごとに違う種類の花の写真であなたの空間を彩ります。
- 額装の種類変更・エディションナンバー入れ・撮影のオーダーなど、特殊なご注文に関しても、ご相談ください。